

拝啓

このメールは、オーストラリア/メルボルンにて活躍するブラジリアンサンバ・マスター、カルロス・フェレイラ (Carlos Ferreira) の依頼により送らせていただいています。

カルロスはこの夏に日本を訪れるべく計画中です。彼は去年の大半のティーチングセッションやパフォーマンスを、英国、スウェーデン、オーストリア、スロベニア、アイスランドにて行いました。(下記にその時の様子のリンクが下に貼ってありますのでご参照ください)

カルロスは、日本にてパフォーマンス、ティーチングを行う機会がもてないか話し合いたく思っています。非常に差し迫ったお知らせで申しわけありませんが、日程には多少の融通が利きますので、この機会にご一緒にサンバへの情熱を分かち合うことができるよう願っています！

詳細の問い合わせは、マンディーまでお願いいたします。

**Mandy Bathgate** <[mandy@melsamba.com](mailto:mandy@melsamba.com)>

\*\*\*\*\*

カルロス・フェレイラ - JAPAN 2005

\*\*\*\*\*

カルロスはメルボルンのサンバスクールGRES UNIDOS DE MELBOURNEの創設者・代表者であり、オーストラリアまた海外でもサンバ・パーカッションを教えています。

教師として30年以上の経験があり、カナダ、アメリカ、日本、スウェーデン、イギリス、スコットランド、ニュージーランド、オーストリア、スイス、アイスランドなどを含めた国々を訪れてきました。

1951年、リオデジャネイロのVila Isabelに生まれた正真正銘の“Carioca da Gema”であるカルロスは、幼い頃から音楽に親しみ、サンバ・パーカッションを習得しました。誰にでもやさしく簡単に教えることのできる彼の教室はいつも楽しい雰囲気にあふれ、彼は、教師としての才能に恵まれていると言えるでしょう。今までサンバに接したことのなかった人々でも、リオや他の地域の本物のサンバ・リズムをしっかりと感じ取ってもらうことができます。

カルロスはまた、定期的に行う公演でドラマーとしての才能も披露し、ブラジリアン・ジャズ・アーティストとしてもよく知られています。

(<http://brazjaz.com>で演奏がお聴きになれます )

カルロスは1993年に日本を訪れた際、京都の“The Rag Jazz Club”にてパーカッショニストとして招待され、Takashi Furuya (Sax)、Takeshi Yamaguchi (Guitar) などを含むメンバーと最高の日本のジャズを演奏しました。

より詳しい情報は、ウェブサイトをご覧ください。

<http://melsamba.com>

リンク:

演奏に触れた人々からの声: <http://melsamba.com/testimonial1.htm>

写真: <http://melsamba.com/photos.htm>

履歴: <http://ozcat.com/bio.htm>

ブラジリアン・パーカッション: <http://melsamba.com/percussion.htm>

ドラムキット・クラス: <http://melsamba.com/drumkit.htm>

WIJF 2003: [http://melsamba.com/nz2003\\_wijf\\_17.htm](http://melsamba.com/nz2003_wijf_17.htm)

ブラジリアン・ジャズ: <http://brazjaz.com>

OZCAT: <http://ozcat.com>